

浜田川総合開発事業（第二浜田ダム建設、浜田ダム再開発）

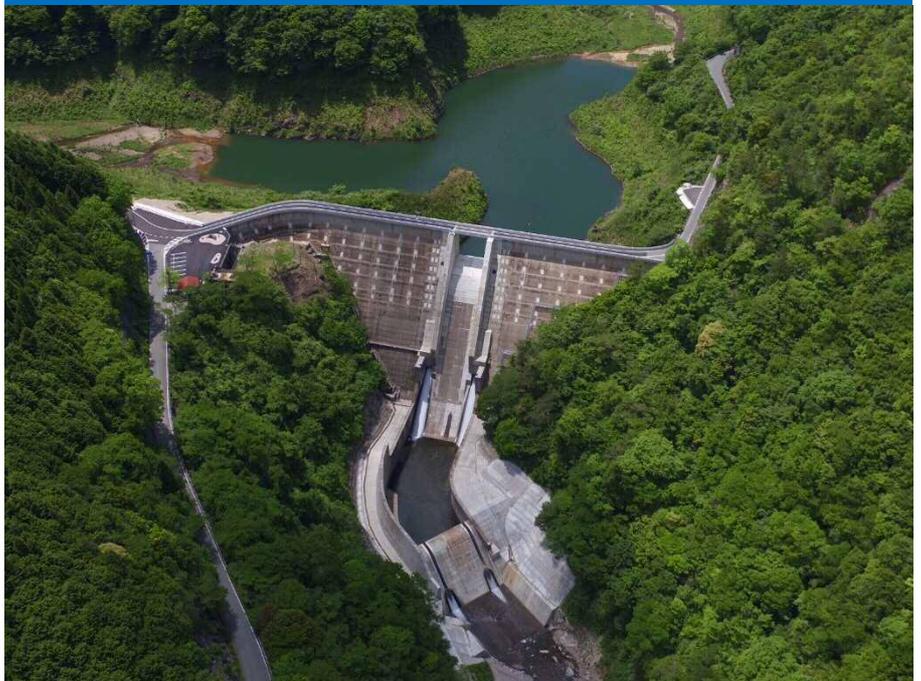
浜田ダム再開発工事が完成しました！

昭和58・63年の梅雨前線豪雨により甚大な洪水被害を受けたことを契機に、平成26年3月に着手した浜田ダムの再開発工事は、約53億円の事業費と、6年の歳月をかけ、令和2年4月に竣工し、同年6月より運用を開始しました。本工事は、浜田ダムをゲートレス化し、自然調節方式へと変更する工事であり、主な工事内容として、ゲートの撤去・常時放流する放流管の改造・洪水時放水する越流式洪水吐の拡大・放流能力の向上に伴う減勢工の強化を行いました。長年の間、本工事につきましてご理解及びご協力いただいた地元住民の皆様をはじめ、携わっていただいた全ての皆様に感謝申し上げます。

着手前（平成19年9月撮影）



完成後（令和2年6月撮影）



工事中（平成29年9月撮影）



浜田川総合開発事業 竣工式を行いました！

浜田川総合開発事業の竣工式を、新型コロナウイルス感染防止対策を徹底した上で、令和2年10月6日（火）に開催しました。再開発工事を終えた浜田ダム右岸広場で行った式典では、国、県、市、地元関係者及び施工業者の約40名の方々にご出席いただき、桜の記念植樹や、くす玉開披などを執り行いました。

くす玉開披



記念植樹



会場の様子



第二浜田ダム管理用発電設備工事を行っています！



県下一の高さを誇る第二浜田ダムの特徴を活かした発電設備を、ダム堤体の下流側に施工しています。水が高い所から低い所へ流れる時の位置エネルギーを利用し発電した電力は、ダム管理に利用されるほか、余った電力は電力会社に売電します。令和2年10月に発電用の水車の製作が完了し、発電機を設置する建屋の施工も概ね完了しました。今後も、令和3年4月からの運用開始を目指し、引き続き工事を進めていきます。

魚類調査を実施しました！



浜田川総合開発事業が環境に与える影響を把握するため、平成11年実施の事業着手前調査をはじめとし、動植物や水質などの環境調査を実施してきました。その環境調査の一つとして、継続的に魚類の調査行ってきました。調査最終年度である今年度の調査では、事業の開始前・完了後で魚種や個体数を比較し、事業の影響を評価することや、過年度に保全対策として実施した移植や魚道設置の効果検証を目的に、年間4度の現地調査を実施しました。

浜田ダム ダムカードが新しくなりました！

浜田ダムのダムカードは、浜田ダム再開発工事完成に伴い Ver. 2.0 になりました。現在は新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い配布が中止となっていますが、配布が再開された際には是非ゲットしてみてください！



- 配布場所：第二浜田ダム管理所 島根県浜田市河内町 1952-2
(浜田ダム下流の第二浜田ダムに隣接しています。)
- 配布時間：9:00～17:00 (土・日・祝日を含む)

おわりに

ダム建設通信は、浜田川総合開発事業について皆様にご覧いただくため、平成19年より発行してきました。約13年間に渡り、発行を続けてきた本誌ですが、このたびの事業完了に伴い、今回を最終号とさせていただきます。本誌を手に取り、読んでくださった皆様に厚くお礼申し上げます。

お問い合わせ先

安心して暮らせる地域のために！ 島根県浜田河川総合開発事務所

〒697-0041 島根県浜田市片庭町 254 島根県浜田合同庁舎 5F
TEL 0855-29-5760 (代表、夜間・休日連絡先) FAX 0855-29-5772
<http://www.pref.shimane.lg.jp/hamadakasen/>
メールアドレス: hamadakasen@pref.shimane.lg.jp